

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
2		
必修 学校必修 ○必修選択 ○自由選択	Mohammad Al-Rubayee Sada Chaudhury 山村 貴之	CNN Comprehensive Trainer 2025 (朝日出版社)

◆学習の目標

- ・英語の4技能5領域「読む」「書く」「聞く」「話す(やりとり・発表)」の発展的な力を定着させる。
- ・与えられたテーマについて、自分の意見やまとまった考えを述べる力を養う。
- ・国際化の進む今日の社会において外国語を学ぶことの意味を理解し、国際的な視野を身に付ける。
- ・日常的な会話表現に慣れ、意欲的にコミュニケーションをとる姿勢を養う。
- ・第二言語学習者用に加工されていないオーセンティックな英語を聞き取れるようになる。

◆主な学習内容・方法

- (1) リスニング、シャドーイング、ディクテーション等を用いて正確に聞き取る訓練をする。
- (2) 第二言語学習者用に加工されていないナチュラル度の高い英語を聴く機会を持つ。
- (3) 様々なメディアやジャンルの英語の聴解に挑戦する。
- (4) 英語のスピーチを聞き、内容全体を把握し、詳細も正確に聞き取る。
- (5) 短文の聞き取りから、長文の聞き取りまで訓練する。また、共通テストから国公立大学二次試験のリスニングまで対応出来るよう訓練する。
- (6) 様々なテーマに関して、自分の意見や考えを英文で書いたり、話したりする。

◆到達目標と評価の観点

【標準】

- ・英語特有の強勢、イントネーションやアクセント・リズムを習得する。
- ・正確なシャドーイング、ディクテーションができる。
- ・共通テストレベルのリスニングの問題を正確に聞き取り得点できる。
- ・標準的な会話表現を用いてコミュニケーションを図ることができる。

【発展】

- ・二次試験レベルのリスニング問題に十分に対応できる。
- ・まとまりのある内容を英語で的確に表現して、発表できる。

【観点別評価の評価規準】

○知識・技能

- ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き等の理解を深め、目的や場面、状況に応じて、実際のコミュニケーションで適切に活用できる。

○思考・判断・表現

- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図を的確に理解したり、表現したりすることが出来る。

○主体的に学習に取り組む態度

- ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が見られる。

◆年間予定授業時間

予定時数	70 時間	1 学期（26 時間） 2 学期（28 時間） 3 学期（16 時間）
------	-------	-------------------------------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

<ul style="list-style-type: none"> ・習慣的に英語を聞き、自らシャドーイングやリスニング等の訓練を行う。 ・音声CD・DVD等を用いて授業での内容を復習し、実技練習を行う。 ・テキスト、プリントの復習を行い、授業内容を習得する。提出物を確実に提出する。 ・授業中、積極的、意欲的に英語でコミュニケーションを図る。 ・英語を聞く環境を自ら作り、興味関心のある英語番組、ニュースなどを意欲的に聞く。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	1 No longer an afterthought	26	<ul style="list-style-type: none"> ・JETとTeam-teachingを行う。 ・スピーキング力向上を目標に、場面に応じた日常的な会話練習を行う。映像を用い、ペア、グループワーク等を行い、実践的にスキル向上を図る。 ・ニュース映像を用いてナチュラルスピードの英語を理解する。要点把握、シャドーイング、ディクテーション、要約文完成、デスカッション等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニング 1. 平易な英語で話されたニュース等を聞き取ることができる。 2. ディクテーションを通して細部まで把握できる。 ・スピーキング 1. 日常的な会話をスムーズに行うことができる。 2. 身近な話題について相手の意見を聞きながら、自分の考えを効果的に伝えることができる。 <p>【到達数値目標】 1 分でリスニング（120 語）、スピーキング（90 語）</p>
	5	2 Away with the language barrier			
	6	3 Controversial move			
	7	4 Redefining women's work			
	7	5 Using the sea to clear the sky			
2 学期	8	6 Still a deadly threat	28	<ul style="list-style-type: none"> ・JETとTeam-teachingを行う。 ・映像を用い、ペア、グループワーク等を行い、実践的にスキル向上を図る。与えられたテーマに関して英文を書き、プレゼンテーションを行う。 ・リスニング教材を用いてナチュラルスピードの英語を理解する。要点把握、シャドーイング、ディクテーション、要約文完成、デスカッション等を行う。 ・入試問題を用いて、リスニングからサマリー・ライティングを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニング 1. 様々な内容のまとまった英文について聞き取り、内容を理解できる。 2. 必要に応じてメモを取りながら話のポイントを正確に理解でき、大意を再現することができる。 ・スピーキング 1. 再構築の練習をすることによりまとまった内容を話すことができる。 2. 様々な社会事象について自分の意見を発表して、意見交換をすることができる。 <p>【到達数値目標】 1 分でリスニング（130語）スピーキング（100語）</p>
	9	7 Fight for climate change			
	10	8 Proliferating lies			
	11	9 Once Britain, twice shy			
	12	10 Knowing what it's like			
3 学期	1	11 Tiktok CEO in the hot seat	16	<ul style="list-style-type: none"> ・実践入試問題演習を行う。 	共通テスト、難関国公立大二次試験、難関私立大学二次試験におけるリスニング問題を正確に聞き取り解答することができる。
	2	12 AI comes to Hollywood			
	3	入試リスニング問題			